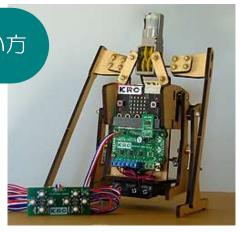
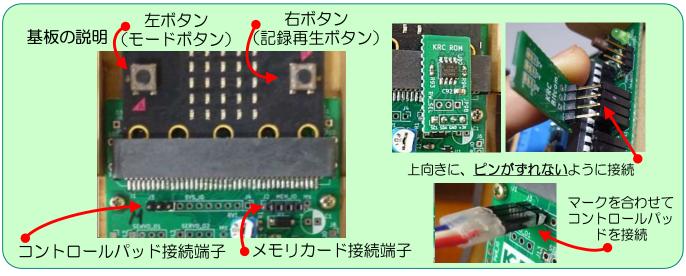
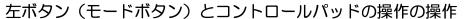
microbit基板の専用アプリケーションの使い方

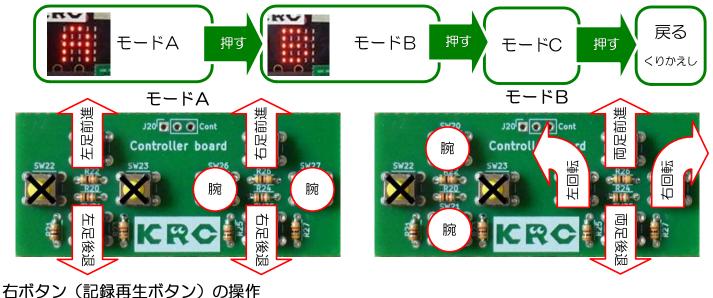
できること

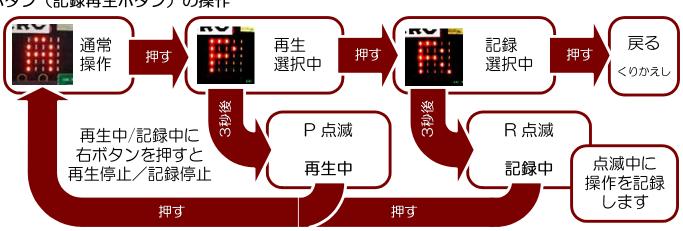
- ・コントロールパッドでロボットを操作
- ・ロボットの操作をメモリーカードに記録
- ・メモリーカードに記録した通り にロボットを動かす
- ・もう1つのmicrobitから無線で操作











注意事項

★この手順でロボットを動かすには、microbitに専用アプリケーションを書き込んでおくことが必要です

microbit-krc robot.hex を書き込んでください

講習などで、自分のプログラムを書き込んでしまった場合は、専用アプリケーションを書き直 す必要があります

●無線による操作を行いたい場合、もう1台microbitが必要になり、無線操作アプリケーションを書き込んでおくことが必要です

モードCは無線から再生指示だけを行う特別なモードなので、通常は使いません 使う場合、無線側のmicrobitで以下の操作することで、再生・停止ができます 無線コントローラのボタンA→再生開始 無線コントローラのボタンB→再生停止

○無線を使うための設定変更など 電源ONしたときに、無線のチャンネルが表示されます コントローラでも表示されますので、同じ番号に設定します 本体の無線チャンネルの設定はボタンABを同時に押す。押すたびに番号が変わるので、 目的の番号で、押すのをやめると設定されます。